

教育センターだより



出会いを大切に

南砺市教育センター 所長 山田 由紀子

4月以来、教育センターで勤務をしながら、様々な人に出会いました。

まずは「いおう教室」の子供たちと指導員の方々です。いおう教室には、現在9名の子供が通級しています。その9名は、それぞれ自分が決めた曜日と時刻にやって来ます。1時間で帰る子供がおれば、午後だけ来る子供もいます。もちろん午前9時から午後3時までずっと自分で学習を進める子供もいます。そんな子供たちを指導員の方々はいつも笑顔で出迎え、いおう教室で楽しく過ごせるように、そして、学校への登校刺激につながるように声をかけたり活動を考えたりしていただきます。少しずつ元気になっていく子供たちやパワフルな指導員の皆さんの姿は、私の元気の源になっていると感じています。

次は、様々な研修会で出会った先生方です。これまでに三つの研修会の運営に携わりましたが、どの研修会でも参加される先生方の学ぶ姿勢はとても真摯です。研修会で紹介された本や資料を、興味をもって手に取られる姿や「こんなことをしてみたい」と積極的に発言される姿……そんな前向きな先生方の姿を見ると、南砺の子供たちは幸せだなと感じます。

そして、教育総務課や生涯学習スポーツ課等、教育委員会の職員の方々です。「チーム担任制」や「小中一貫教育」等の「南砺 令和の教育改革」・・・南砺市が他市町村に先駆けて力を入れているこれらの事業がうまく進むように、しっかりと土台づくりをしていただいています。同じフロアにいと、各部署の方々が何度も話し合いながらこれらの事業を進めておられるのが伝わってきます。学校現場にいと日々の忙しさから忘れがちになりますが、教育委員会の皆さんの支えのおかげでこれらの事業が前進していくことを実感し、とてもありがたいと思います。

さて、「南砺市教育センター」の条例には、「教育センターは市教育の振興を図るために事業を行う」と明記してあります。「教育の振興」とまさにその現場である「学校」のために、自分たちはどんな事業や研修、手助けができるのかを、以下に紹介したスタッフとともに考え、教育センターだからこそ出会える様々な人と協力しながら進めていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

●スタッフ紹介

市教育センター

- ◇ 所 長 山 田 由紀子
- ◇ 指 導 主 事 川 島 正 樹
- ◇ 技 術 員 高 田 美由紀
- ◇ S S W 兼 特 支 コ 島 田 博 英
- ◇ S S W 吉 田 美司子
- ◇ 特 支 コ 酒 井 久美子
- ◇ I C T 支 援 員 林 秀 次

※ S S W : スクールソーシャルワーカー
特支コ : 特別支援教育コーディネーター

近くにお越しの際には、お気軽にお立ち寄りください

適応指導教室「いおう教室」

- 場 所 : 福光青少年センター 3階
南砺市福光1137-2
- 電話・FAX : 0763-52-5593
- 対 象 : 南砺市内の小・中学生
- 教室開室 : 月曜日～金曜日
午前9時～午後3時
- 主な活動 : 学習、運動(卓球等)、読書
パソコン、制作活動、調理
ボードゲーム等みんなで行う活
動もあります。

いつでも見学に来てくださいね

◇ 指 導 員
松 村 朝 美 中 山 登
大 浦 香 代
※ 9月より1名、1月より1名が増え、全部
で5名になる予定です。

●今年度の事業について



(1) 調査研究事業

事業名	委員長	委員	回数	期間	内 容
小学校 社会科資料	松井 昌美 (城端小 教頭)	4名	2回	6～9月	・小学校社会科資料「わたしたちの南砺市、南砺市地図」改訂、印刷 3年分1,080冊
中学校 社会科資料	天野 泰嘉 (城端中 教頭)	4名	2回	6～9月	・中学校社会科資料「身近な地域の学習－地理編－」改訂、印刷 3年分1,150冊
体力づくり	石田 雅人 (平中 教頭)	8名	1回	7月	・体力づくり推進対策について、中学校校区での課題に対する取組を確認する ※体力調査報告書はセンターで作成する
I C T推進	山本 佳和 (吉江中 教頭)	15名	2回	6～2月	・I C Tを活用した授業実践 ・I C T活用の成果と課題

(2) これからの研修事業

※ 詳細は各研修会の要項等でお知らせいたします。

研 修 会 名	月日や期間	会 場	講 師
学力向上研修会	6月8日(水)	福光中部小学校	南砺市教育委員会 教育長 松本 謙一 先生
スタディ・メイト等研修会	6月21日(火)	南砺市地域包括ケア センター	県総合教育センター教育相談部 研究主事 瀧川 江利香 先生 山本 智恵子 先生
学校図書館研修会	6月24日(金)	福光東部小学校	学校司書助手 山下 美紀 先生
ふるさと学習研修会	8月1日(月)	平・上平地域	五箇山合掌の里 施設長 西 敬一 先生
【準協業研修】 プログラミング教育研修会	8月5日(金)	福野小学校	富山県立大学 准教授 岩本 健嗣 先生
南砺市教育講演会【悉皆】	8月10日(水)	井波総合文化センター	ナラティブ・コミュニケーション教育研究所所長 別府大学 客員教授 佐藤 敬子 先生
【協業研修】 特別支援教育研修会	8月22日(月)	南砺市地域包括ケア センター	北陸大学 教授 河野 俊寛 先生
授業力向上研修会 (ステップアップ研修)	6～2月	市内小・中・義務教育 学校	南砺市教育委員会 教育長 松本 謙一 先生

※ 砺波市・小矢部市主催の協業・準協業研修会にも参加できます。(詳細は後日、お知らせします。)

※ 9月以降の研修については、次号でお知らせします。

ご活用ください

教育センターが行うサービス(一部)

拡大教材等の作成

教科書や副読本、資料等の拡大印刷（A1・A2判）、垂れ幕・横断幕作成等ができます。（パワーポイントで作成したデータを、共有サーバー上にご準備ください。）

【10 教セ>90 庶務>拡大印刷依頼】

教科書・図書資料の貸し出し

教育センターには教科書が揃っています。現在採用されているものはもちろん、それ以外の教科書も準備しています。また、特別支援教育や特別活動に関する図書資料、コグトレーニング等の資料の貸出も行っていきます。どうぞご利用ください。

スクールバスの活用

校外学習の際に、スクールバスの使用が可能です。ただし、各小学校の下校時間に支障がないように計画してください。（時間については高田まで相談してください）

また、出発の2週間前までには利用申請書の提出をお願いします。



教育センター

視聴覚教材・備品等の貸し出し

プロジェクターの貸し出しを行っています。利用を希望される場合は、早めに電話で問合せをいただき、事前予約をお願いします。

校外学習の際にはAEDもご活用ください。



●これまでの研修より

※ 各研修会の様子をHPに随時アップしていきます。

市教育センター 準協業研修 学級づくり研修会

- 日時 令和4年4月14日（木） 15:30~16:30
- 会場 砺波市立鷹栖小学校
- 講師 南砺市教育委員会 教育長 松本 謙一 先生
- 参加者 75名 砺波地区保・認・幼・小・中・義務教育学校教職員
- 内容 「聴き合える」集団づくり

- ・子供たちから信頼される先生に・・・子供の発言の裏側にある思いを大切に、どの発言にも価値を認めて褒める声かけをする。
- ・話すよりも聴ける子供を育てる・・・「比べて」というよりも、話し手の内面に入って聴けるしかけをする。
- ・聴きやすい話し方ができる子供を育てる・・・「考えたこと」を先に言い、「事実」を後で言わせるしかけをする。
- ・教師が一人一人を認め、導くことであったかい教室になる。あわてないで1年間かけて、あったかい学級をつくってほしい。



<参加者の感想より>

- ・「先生の姿がその教室をつくる」私は、正しいことができる教師、そしてまちがいを認め謝罪できる人間として、信頼関係を築いていきたいと思いました。
- ・子供の「聞く力」が育つと、発表する子供も安心感を抱くことができ、あたたかい雰囲気のある学級をつくることを学びました。また、教師が、子供が自分の思いを先に伝えられるように仕組んでいくことが大切だということも学びました。
- ・新学期のスタート時点で、今回の松本先生のお話を聞くことができ、大変よかったです。今は、子供たちとの信頼関係づくりに精一杯ですが、しっかりと子供たちの声を聞き、思いを受け止めていきたいと改めて思いました。このような研修会を開催していただき、ありがとうございました。

市教育センター援助事業 小学校英語専科教員情報交換会

- 日 時 令和4年4月28日(木) 15:45~16:45
- 会 場 井波小学校
- 講 師 英語専科教員 中谷 真由美 教諭
- 参加者 6名 市内小学校英語専科教員
- 内 容 授業づくりやICT活用に関する情報交換と演習

- ・1学期の学習に使える教材がたくさん紹介された。
- ・電子黒板やタブレットを利用した教材を使って模擬授業を行い、教材の使い方を学んだ。
- ・中学校の英語のテスト問題を見て、小学校から中学校へのつなぎ方や、小学校で求められる学習について意見交換を行った。
- ・Teamsでの情報交換や教材の共有の仕方について確認した。



<参加者の感想より>

- ・専科教員で交流できたのでとても充実した交流ができました。もっとたくさん交流してお互いのアイデアを持ち寄ると、様々な実践例が共有できてよかったです。
- ・タブレットの使用方法や他校との交流の仕方等、日頃困っていることを話し合えてとても有意義な研修になりました。中学校へのつなぎ方や評価の仕方等、まだまだ話したいことがあります。
- ・教材の扱い方やALTとのやりとりの仕方が分かってよかったです。市で小中一貫教育を進めているので、中学校の授業を参観したいと思いました。

市教育センター研修 通級指導教室担当者等研修会

- 日 時 令和4年5月19日(木) 14:00~16:30
- 会 場 福光中部小学校
- 講 師 通級指導教室担当 中居 雅美 教諭
- 参加者 7名 市内通級指導教室担当者、特別支援学級担任
- 内 容 一人一人に応じた通級指導の在り方

- ・通級指導教室の子供になったつもりで、ウォーミングアップのプリントに取り組む。(正しく聞く、見付ける、筋道を立てて考える など)
- ・子供がどこで困っているのかをアセスメント教材等で見付け、その部分をトレーニングによって強化していく。
- ・ビジョントレーニング体験(お手玉キャッチ、羽根キャッチ、ビー玉キャッチ)



<参加者の感想より>

- ・たくさんの資料を準備していただきとても参考になりました。いろいろな課題を抱えている子供たちにどのような指導をすればよいのか毎日悩んでいますが、今日教えていただいたことを生かしたいと思います。
- ・中居先生には豊富な実践に裏打ちされたお話を伺うことができ、またたくさんの資料や教材を紹介していただき、大変参考になりました。自校にもいろいろな資料や教材があるので、有効に活用してみたいと思いました。